

平成31年1月28日  
水管理・国土保全局下水道部

## ICT活用技術の実用化を加速し、下水道事業の効率化を目指します！

～平成31年度 下水道革新的技術実証事業 等を公募～

国土交通省では、1月16日から、下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト※<sup>1</sup>）の公募を開始しました。実規模レベルの施設を用いた「実規模実証」では、ICT活用スマートオペレーションによる省スペース・省エネ型高度処理技術など3つのテーマについて公募を行うとともに、導入効果などを含めた普及可能性の検討や技術性能の確認を目的とした「FS※<sup>2</sup> 調査」の公募を行っています。

併せて、企業等による応用化に向けた開発段階にある研究に対する支援を目的とした「下水道応用研究」についても、1月16日から公募を開始しました。

公募テーマは以下のとおりです。（公募の詳細、B-DASH プロジェクト及び下水道応用研究の概要は別紙参照）

### OB-DASH プロジェクト

#### <実規模実証>

- ① ICT活用スマートオペレーションによる省スペース・省エネ型高度処理技術
- ② クラウドやAI技術を活用した効率的なマンホールポンプ管理技術
- ③ AIデータ解析による効率的な管内異常検知技術

#### <FS調査>

- ④ 汚泥の高付加価値化と省エネ・創エネを組み合わせた事業採算性の高い炭化システム

### ○下水道応用研究

- ① 最適値探索型制御を用いた効率的な水処理運転管理技術
- ② 膜処理を用いた省エネ・創エネが可能な新たな下水処理技術
- ③ 下水処理水の生物等への影響評価に関する技術
- ④ 下水道資源を利用した農林水産物の生産に関する技術
- ⑤ その他の技術

※<sup>1</sup> B-DASHプロジェクト：Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project

※<sup>2</sup> FS：Feasibility Study（導入可能性調査）

#### <問い合わせ先>

水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課

課長補佐 村岡 正季、環境技術係長 河本 武

TEL：03-5253-8111 [内線：34172、34134] 03-5253-8427(直通) FAX：03-5253-1596